

## 競技注意事項

- 1 本競技会は 2023 年度日本陸上競技連盟競技規則および本大会申し合わせ事項により行う。
- 2 招集はトラック競技は20分前、フィールド競技は30分前に完了すること。（一次招集は行わない）  
走高跳・走幅跳は競技開始40分前に完了する。  
棒高跳は競技開始50分前に完了する。  
招集場所については、招集所（100mスタート外側ゲート）で10分前から行う。  
2種目出場している選手で、集合時間や競技時間が重なっている場合、2種目同時届けを提出し、招集やラウンドを選手自体が判断し、移動すること。
- 3 競技について
  - (1) スタートは1回目の不正スタートで失格とする。合図はイングリッシュコマンドを使用する。
  - (2) トラック競技は全てタイム決勝とする。
  - (3) 走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ジャベリックスローは3回の試技のみとする。  
（三段跳は男女とも9m板を使用する）
  - (4) 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は次の通りとする。 ※公式練習は2本までとする  
男子走高跳 1m35-40-45-50-55-60-65-70-73…以後3cmずつ（練習は1m40・55・70）  
女子走高跳 1m15-20-25-30-35-40-45-48 …以後3cmずつ（練習は1m20・35・50）  
男子棒高跳 男女同時に競技を行う関係上、当日に高さを決め実施する  
女子棒高跳 高さは10cmずつ上げていく
- 4 その他
  - (1) 選手は、団体名のアスリートビブスを胸背部につけること。  
ただし、跳躍競技の選手は胸・背のどちらかにつけること。
  - (2) 1000mに出場する選手も団体名のアスリートビブスをつける。
  - (3) トラック競技に出場する選手は招集所で腰ナンバー標識を受け取り、右腰やや後方部へつけること。  
競技終了後、フィニッシュ地点で係員へ返却すること。
  - (4) 参加団体から1名以上の競技役員の協力をお願いします。  
参加団体関係者が複数名在籍される団体は、競技役員に2名ご協力ください。
  - (5) 競技中の傷害については、応急手当のみとし、主催者は以後の責任は負わない。